

平成 30 年度「ふじのくに食の都づくり仕事人」応募用紙

1 候補者について

ふりがな 氏名				経験 年数※1	年	
生年月日	19	年	月	日	性別	専門 分野※2
候補者 住所	〒				電話	
					E-mail	

※1 料理人（菓子職人を含む）として、一般客又は宿泊客に対し、店舗等で料理（菓子を含む）を提供している年数（5年以上の経験が必要）

※2 応募者の専門分野（日本料理等）を記載

2 候補者が所属する店舗等について

店舗名				役職	
店舗 住所	〒			電話	
				FAX	
店舗の 分類	1. 日本料理店 2. フランス料理店 3. イタリア料理店 4. 中華料理店 5. すし店 6. 和菓子店 7. 洋菓子店 8. ホテル・旅館 9. その他（ ）				
今回応募することについて経営者の了承を受けている ・ 候補者が経営者である（いずれかに○）					
店舗外観・内装・メニュー（県産食材を使用していることをPRしているものがわかるもの）等の画像を添付してください（メニューは別添でも構いません）					
(写真等を貼付)					

3 静岡県産食材の使用状況（※3、4については該当番号、※5は食材を記入してください）

食材区分	使用割合（※3）	主な調達場所（※4）	使用している食材（※5）
農産物			
水産物			
畜産物			

※3 使用割合 1 80%以上 2 50%以上80%未満 3 30%以上50%未満 4 30%未満

※4 主な調達場所 1 生産者から直接 2 納入業者 3 地元市場 4 直売所 5 自家生産等

※5 特に積極的に使用している食材名を2、3品程度記入してください

4 ふじのくに食の都づくりの取組

(1) 静岡県産食材の魅力を伝える取組(実施している取組にチェックし、カッコ内に数を記載してください。)

- 常時、県産の食材をメインにした季節感あふれる料理・菓子を()品以上提供している
- メニュー等に食材が地元産であることをPRし、食材についての解説を行っている
- 過去3年間に広報誌等へ()件、掲載されている

(2) 静岡県産食材に対する思いやその魅力を伝える取組(具体的に記載してください)

--

(3) 料理教室の開催、食育活動への参加状況(該当しない箇所は空欄で結構です)

料理教室	(内容)	回/年	(開催場所・参加人数)
食育活動	(内容)	回/年	(主催団体・参加人数)

(4) 自己啓発の取組

研修等	回数	内容(複数回答可)
参加回数(年間)	回	

5 食の都仕事人として表彰された場合にはどのような取組をしていきたいかお答えください。(複数選択可)

また、具体的な取組がありましたら、御記入ください。※他薦の場合にも、御本人に御確認ください

- 1 地産地消 2 情報発信 3 食育推進 4 自己啓発 5 人材育成 6 ネットワークづくり

【具体的な取組】

--

6 食に関する免許・資格、職歴(在職期間)、受賞歴等(記載欄が足りない場合には別添にしてください)

--

※候補者に対する賞罰等がある場合には、その時期、内容を記述してください。

【賛同者又は推薦人の方が記載】

		どちらかに○	賛同者・推薦人
氏名		料理人との関係※6	
住所	〒	電話	

賛同又は推薦の理由:

--

【推薦人の方のみ】料理人本人の了解 了解を得ている

※6 「料理人との関係」欄には、団体名や「契約農家」等を記載してください。